



—リレー・エッセイ—

男女共同参画推進委員会

第56回

男女共同参画推進に向けた環境整備を

安中市男女共同参画推進委員会委員

橋爪 邦明



私が所属している連合群馬安中地域協議会は、安中市で働く勤労者の仲間が集う集合体で、安全を確保し

ながら働きやすい環境整備の向上を目指して活動を推進しています。また、連合群馬では男女共同参画に向けた取り組みを推進しており、情報の共有化や法改正における学習会やセミナーなど精力的に展開しています。

毎年3月には「3・8国際女性デー」と称する集会などを実施しており、今年には「はたらく女性の活動推進セミナー」を開催し、茂木市長にも「女性の活躍推進に向けて」と題してご講演をいただきました。

歴史を辿ると「3・8国際女性デー」は、1857年3月8日、アメリカ・ニューヨークの被服工場で働く女性たちが、低賃金・長時間労働・劣悪な労働条件に抗議を行ったことが起源と言われております。その後も3月8日が女性の政治的自由と平等のために戦う記念日と位置づけられ、賃金・労働条件の向上を表す「パン」と女性の尊厳・人権の確保を表す「バラ」をシンボルに、現在も世界各国でさまざまな行動が展開されています。

働く女性の実態につきましては、各都道府

県労働局雇用均等室への性差別関連の相談件数では、セクシアルハラスメントが最も多く43・1%、次いで妊娠・出産などを理由とする不利益取り扱いが17・1%、母性健康管理が15・9%となっております。女性の仕事と妊娠・出産に関する社会的状況に大きな課題があるように思います。また、男女間の賃金格差の問題や性別役割分担を前提とした男性の働き方は、長時間労働につながっており、男女労働者の仕事と生活の調和を大きく阻害しています。夫の家事・育児時間が長いほど、第1子出産前後の妻の継続就業割合が高いとのデータが示されていますが、30歳代の男性の2割近くは週の労働時間が60時間を超え、女性労働者の6割強が第1子出産を機に離職する現状は変わっていないようです。

ワーク・ライフ・バランスという言葉が広く知られるようになりましたが、仕事を犠牲にしてそれ以外の生活を充実させるものではなく、むしろ、限られた時間内で同等か、それ以上の成果をあげるために、仕事の質を向上させていこうという考え方が基本となっております。ワーク・ライフ・バランスを実現させるためには、労使が協力しあい方向性を確認しながら、環境整備に向けて推進していくことが大切だと思います。一人一人のそれぞれの環境とライフスタイルに合わせたワーク・ライフ・バランスを実践していきましょう。

問合せ▼

困企画課女性政策係（☎内線1021）

消費生活センターからのお知らせ

靴を売るつもりが…
貴金属を買い取られた

「不用品を買い取る」などと電話があり、そのつもりで来訪を承諾したのに、実際は当初の話になかった貴金属の買い取りを持ちかけられるという相談が寄せられています。



【事例】

「はかない靴やすり減った靴を買い取る」と女性から電話があり、訪問を了承した。靴を準備して待っていると、来訪したのは男性で、「買い取るのは貴金属と切手だけ。貴金属があれば見せてほしい」と言われた。電話の説明と違うと戸惑ったが、すでに家の中に通して断りにくかったため、しかたなく指輪2個を見せた。業者は結局この指輪を6千円で買い取っただけで帰って行った。

冷静に考えると、最初から貴金属だけが目当てだったのではないかと、騙されたようだ。

【ひとことアドバイス】

☆買い取ってもらうつもりがないときは、きっぱり断りましょう。

☆事例の他にも、目を離れた際にアクセサリーを壊され、「壊れているから使えませぬね」などと言われ無理やり買い取られたなどといった強引なケースもあります。

☆訪問購入についても、クーリング・オフが導入され、契約書面を受け取った日を含めて8日以内であれば無条件で契約の解除が可能です。契約をする際は、事業者の連絡先やクーリング・オフなどについて記載された書面を必ず受け取り、事業者にしっかりクーリング・オフについて説明を受けるようにしましょう。

【まずは相談しましょう】

わからないことや困ったこと、少しでも不審に感じたら、早めに消費生活センターにご相談ください。

相談日時▼月々金曜日（祝日を除く）午前9時～午後4時
問合せ▼安中市消費生活センター（☎382-2228）